

2018年3月29日
第65号

全労連

全労連
憲法・平和グループ

憲法 平和闘争ニュース



「戦争に反対なら署名に協力してください」と気軽に訴え!さらに、お花見で、職場で、地域で安倍 9 条改憲ノーの声を広げ、安倍政権退陣へ追いこもう!

建交労

長崎県本部

「被爆地長崎から『戦争への道は許さない』の声をあげましょう」と訴えて!

3月23日、建交労長崎県本部と九州支部長崎分会は、長崎市の繁華街通称鐵橋(てつばし)で3000万署名行動を実施しました。1時間の行動で署名230筆が寄せられました。天候に恵まれ、役員を中心に18名が参加しました。自民党が、22日大義無き改憲案を細田改憲本部委員長に一任することを強行決定したこともあり、関心が高まっていると感じました。マイクを握った中里県本部委員長と飯田書記長は、「被爆地長崎から『戦争への道は許さない』の声をあげましょう」「70年間、戦争に加担しなかったのは憲法のおかげ、次の世代に平和憲法を渡しましょう」などと訴えました。

ほとんどの参加者が10筆以上の署名を集めました。最高に集めた長崎分会執行委員のNさんは35筆です。Nさんは、長崎市の南端の野母半島の友人・知人宅を訪ね、250筆以上集めています。この日も気軽に声をかけ、「戦争に反対なら署名に協力してください」と訴えました。次回は4月17日佐世保市繁華街、4月27日は再度長崎市鐵橋で統一宣伝署名行動を計画。県本部と長崎分会は4月中に、全国目標に見合う3200筆の達成をと決意しています。



安倍政権は信用できない!戦争に行きたくない!

九州支部 熊本分会

九州支部熊本分会は3月23日執行委員会終了後、短時間でしたが、中心地アーケードで3000万署名及びティッシュ配りの行動を行い、34筆もの署名が寄せられました。

熊本分会は、班会議及び学習会で「憲法を改悪することは許さない」と共通認識になっていますが、まずは執行部が行動しようと計画を立て、暖かくなった今日の行動となりました。会議終了後で「安倍政権は信用できない」、「絶対に戦争に行きたくない」等、年齢関係なく署名に協力してくれたのが印象的でした。小さなことでも少しずつ積み重ねて、目標の3000万目指して今後も取り組んでいきます。

北海道

子どもたちのため憲法を守る 18 春闘に

福祉保育労「葦の会」分会(旭川) 保護者と対話~3000万人署名

3月19日、労働組合法人(旭川氷山ほたる保育園)と父母会が共同で、子どもたちを迎えるに來る保護者に「安倍9条改憲NO!3000万人署名」



の訴えを行い、2 時間余りで 200 筆を超える署名を集めました。中には、「家族だけでなく、親戚にも書いてもらう」と用紙を持ち帰るお母さんも、トラック運転手のお父さんは、「戦争は絶対にダメだ！」と署名してくれました。これまでに、600 筆余りが寄せられています。

憲法を守り活かす福祉職場宣言を職場でとりくんで

「葦の会」分会は 15 人が参加し、3 月 15 日、18 春闘全国統一行動で旭労連に結集し、道北勤医労、JMITU、法律関連労組らと買い物公園での署名・宣伝行動に参加しました。雨から雪に変わる悪天候の中、ずぶ濡れになりながら、「憲法を守れ」「賃金上げろ」「人出不足を解消しよう」とスピーチを行いました。

福祉保育労働組合は、18 春闘で「憲法を守り活かす福祉職場宣言」を各職場で確認し、「よく見えるところ」に貼り出す運動にとりくんでいます。
(道労連 NEWS 2018.3.28 より)

自民党員も「戦争は絶対あかん！」と、3000 万人署名 80 人分集めてくれた！

福井県南腰地域の稲田朋美議員のファンだという自民党員の方が、「戦争は絶対にあかん」と話し、3000 万人署名 80 人分を集めて持ってきてくれました。

日本会議は文書の改ざんだけでなく歴史も変えようとしていることが本質

(佐川氏喚問が行われた 3 月 27 日国会前行動での連帯挨拶から)

法律家 6 団体を代表した加藤健次さん(自由法曹団幹事長)の連帯挨拶を紹介します(抜粋)。

「自民党がこの機におよんでもなぜ改憲なのか、安倍首相の手持ちのカードは改憲しかなくなっている。しかも、この間の議論を見ると、改憲しても今の自衛隊はなにも変わらないというが大嘘だ。自衛隊がなんでもできるように議論が収束してきている。私たちが安倍 9 条改憲を断固阻止する世論を広げることで安倍さんは退陣しかないということになる。

安倍首相と昭恵さんは夫婦といえども別人格。そんなこともわからない人に憲法を語ってほしくない。改ざんされる前の文書に日本会議が出てくる。日本会議の中心の籠池さん、それと政治的に同じ考えの安倍首相と妻、その関係があるから特別な計らいをしたことは明らかだ。文書の改ざんだけではなく、歴史を改ざんするということだ。安倍首相が憲法改悪に執念を燃やすのは、侵略戦争と植民地支配の反省をなくし、歴史そのものを変えようとしていることが本質だ。安倍首相に絶対に憲法を変えさせないために、みなさんとともにたたかっていきたい」。
(東京・憲法ニュース 3/28 より)



改憲「時期そぐわない」経団連会長が記者会見

26 日の記者会見で、榊原会長は安倍晋三首相がめざす憲法改正について「政治に対する信頼感、理解、あるいは支持が揺らいでいる限り、憲法の話は時期的にそぐわない」と述べた。

その上で、学校法人「森友学園」との国有地取引に関する財務省の決裁文書改ざん問題について、国民疑惑の解消に努めることなど優先すべきとの認識を示した。(27 日付報道)

○当面の行動

**森友学園疑惑徹底追及！安倍内閣は総辞職を！
国会前連続行動**

4 月	5 日 (木)	18:30~	国会議員会館前
	12 日 (木)	18:30~	国会議員会館前
	19 日 (木)	18:30~	国会議員会館前

安倍内閣総辞職を！国会正門前国会行動

4 月 14 日 (土) 14:00~15:30

主催 戦争させない・9 条壊すな！総がかり行動実行委員会
安倍 9 条改憲 NO!全国市民アクション実行委員会